

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	皮膚エクリン腫瘍の組織診断におけるEn1転写因子の有用性に関する多施設共同研究
研究責任者	裴有安
研究機関名	日本赤十字社医療センター病理部、東京医科歯科大学医学部附属病院病理部、他
研究目的と意義	皮膚にはさまざまな種類の腫瘍が発生します。その中で汗腺から発生する頻度の非常に少ない皮膚腫瘍を対象にして、蛋白質の有無を調べることによって汗腺から発生したことを裏付けることができるかを検討する基礎的な研究です。この研究の結果をもとに皮膚腫瘍のより正確な病理診断を目指しています。
研究方法	通常、患者さんから手術によって取られた腫瘍は、当院の病理部において腫瘍の種類を診断するため病理検査が行われます。私共は汗腺から発生した皮膚腫瘍5例を対象に、病理検査が終わった患者さんの臓器組織の一部を用いて、細胞の分化を調節している蛋白分子(En1転写因子)について研究を行います。具体的には、組織検体を4ミクロンの厚さでスライドガラスに貼り付け、研究の対象となる蛋白(En1転写因子)の発現を特異的な抗体を用いて可視化して解析します。本研究で用いる臨床情報は組織型(腫瘍の種類)、年齢、性別、病変の部位、再発の有無です。この研究は腫瘍細胞の特質を調べるものであり、病気のかかりやすさなど患者さんの遺伝的な体質を調べるものではありません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者： 病理部 裴有安 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604